

科目名		担当者氏名	授業形式	単位	開講時期
児童福祉		福田 智雄	講義	2	後期
必修・選択	卒業要件				
	資格要件	保育士資格必修 保健児童ソーシャルワーカー資格必修			
学習目標	少子化、高齢化社会の進展の中で、大きく変わりつつある児童福祉関係施策、サービスの理解を深める。第一線のサービス提供者としての認識を持ち、基礎的な知識を習得する。				
授 業 計 画					
回	項 目	授 業 内 容			
1	児童福祉の理念	基本理念の考え方			
2	児童福祉の歴史	児童保護の歴史			
3	子どもの権利 (1)	子どもの権利条約			
4	子どもの権利 (2)	子どもの権利擁護の考え方			
5	児童福祉サービス	児童福祉サービスの利用類型			
6	児童福祉の施設	児童福祉法規定の施設とその他の施設			
7	子どもの健全育成	児童館、学童保育の現状と課題			
8	子ども虐待 (1)	子ども虐待の概念と現状			
9	子ども虐待 (2)	子ども虐待発見の方法			
10	子ども虐待 (3)	子ども虐待発見後の対応			
11	障害児サービス	障害児を対象とするサービスの現状と課題			
12	養護サービス	乳児院、児童養護施設の実態、里親制度			
13	非行について	少年非行の現状と課題			
14	ひとり親家庭	ひとり親家庭の現状と支援策			
15	子育て支援	少子化社会と施策の現状と課題について			
参 考 書	山縣文治他編「子ども家庭福祉」ミネルヴァ書房 2010 山縣文治他「よくわかる子ども家庭福祉」ミネルヴァ書房 2006				
学習上の注意 (自己学習、学外学習など)	一部、施設実習の授業と連携して講義を進める。				
評価の方法と時期	筆記試験、出席状況、授業への参加状況を総合して評価する。				